

セーフコミュニティとは

セーフコミュニティ(SC)とは、WHO(世界保健機関)が推奨する「けがや事故などは偶然の結果ではなく、予防することができる」という理念に基づいて、体系だった方法によって、地域社会全体が協働で安全安心に取り組んでいるコミュニティのことで、亀岡市は国内で初めてSCの認証を取得しました。

亀岡市では、市内で発生しているけがや事故の現状及び課題などから、自殺対策、高齢者の安全対策、交通安全対策、防犯、スポーツの安全対策、乳幼児の安全対策の6つの対策委員会を設置し、市民の皆さんとともに安全・安心なまちづくりを進めています。

例年3月は「自殺対策強化月間」です



啓発カード及びリーフレット等

自殺対策基本法では、例年、月別自殺者数の最も多い3月を「自殺対策強化月間」と定め、関係団体等と連携し、「自殺に追い込まれることのない社会」の実現に向けて、各種相談対応や啓発活動を実施しています。

また、全国各地で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症による感染拡大により、今後さらなる自殺者の増加が懸念されています。

新型コロナウイルス感染症の影響で街頭啓発等の啓発活動が難しい状況ですが、「セーフコミュニティかめおか自殺対策委員会」では、様々な悩みを抱える人を一人でも多く支援につなげるために相談窓口を記載した啓発カード等の配架や公共施設等でのリーフレットの配布などの非接触型の啓発活動に取り組んでいます。



亀岡市役所1階エントランスホール



相談を行ったことで解決した事例もありますので、一人で悩まずお気軽にご相談ください。

○福祉なんでも相談窓口(亀岡市地域福祉課)

(0771) 25-5029

○京都府自殺ストップセンター

(0570) 783-797

○よりそいホットライン

(0120) 279-338

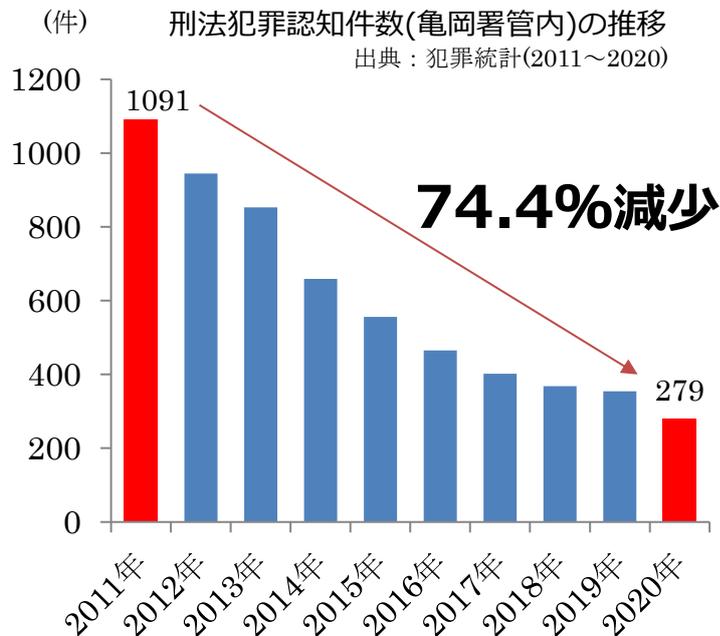
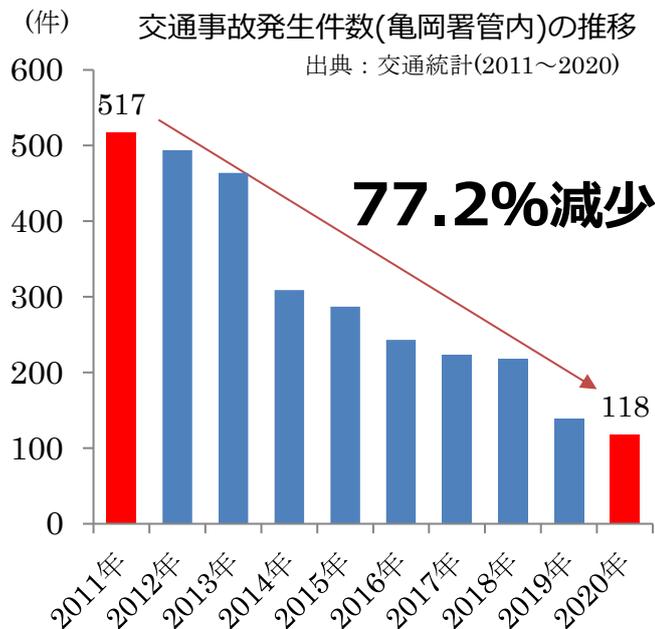
○こころの相談電話

(075) 645-5155

○こころの体温計



年々、安全安心なまちになってきています



セーフコミュニティを応援して下さる市民ボランティアを募集しています



亀岡市では、セーフコミュニティの取組に関わっていただける市民ボランティアとして「セーフコミュニティ応援隊」を設けています。主に、年に数回実施している啓発活動への参加やセーフコミュニティの情報の発信をお願いしています。

ご登録いただいた方には、セーフコミュニティ応援隊登録証とステッカーを発送させていただきます。また、セーフコミュニティニュース発行月に個別発送させていただきます。



【申請方法】左のQRコードをスマートフォンで読み取っていただくか、市役所6階2番窓口（自治防災課）までお尋ねください。

あなたのドライブで安全安心なまちへ

亀岡市では、車のドライブレコーダーをまちの見守りに活用する「まち・レコプロジェクト」や、みんなで安全運転に取り組む「セーフティドライブプロジェクト」を進めています。ご参加いただける方には、車に貼るマグネット（又はステッカー）をお渡ししており、大小いずれかのサイズを選んでいただけるようになっています。いずれも特別なことをしていただく必要はなく、普段通りに車で走行いただくだけで気軽に取り組める内容となっています。



「まち・レコプロジェクト」とは

市民の方が車に設置しているドライブレコーダーを動く防犯カメラとして活用しまちの見守りを行う取組です。事故や事件が発生した時には、その付近を走っていた車両の映像を警察に提供いただくことで早期解決を図ります。



「セーフティドライブプロジェクト」とは

法定速度や交通ルールを守り安全運転をしていただくことで交通安全のネットワークを広げ交通事故ゼロを目指す取組です。



【申請方法】各種QRコードをスマートフォンで読み取っていただくか、市役所6階2番窓口（自治防災課）までお尋ねください。